

H30職員提案 採用一覧

No.	提案テーマ	理由	採用後の取り扱い（所管課における検討結果）
1	ふるさと納税事務の一本化と総合窓口化	採用：返礼品担当課は、平成31年度からは商工振興課に一本化される。受付事務についても、一本化による効果が期待されるが、スケール（受付件数）次第である。提案のように、直ちに新たに組織を立ち上げることはしないが、採用としたうえで、引き続き検討を進めることとする。	ふるさと納税事務については、総務省からの通知もあり、縮小傾向にあるが、受付事務については基金を活用する基金担当課が事務に関わらないということは、本来の趣旨を損なう恐れがあるため、今後も継続して実施していきたいが、受付後の事務について、基金担当課の負担を少しでも軽減できるように引き続き検討を進めていく。【財政調整課】
2	掲示板の活用	採用：現状でも、グループウェアの掲示板の運用により提案の内容がクリアできると思われるが、新たな分類を設けることについて、費用もかからず手間も少ないことから、採用とする。「借りたい」カテゴリを設置することとし、「貸します」は設けない。	備品や消耗品等を庁内で相互に貸し借りをを行い、探す手間や時間、購入経費を省くことは期待できると思われ、グループウェアの設定費用も伴わないことから、平成31年度中に、グループウェアの掲示板に「借りたい」の分類を設置して、周知することとしたい。【情報政策・改革改善課】
3	有給取得指定日の推進	採用：厚労省通知および担当課意見を踏まえ、採用とする。ただし、組合との課題の整理や調整が必要であることから、担当課においては十分な研究をした上で、可能となった場合に導入することとする。	職員団体との協議により、実施に向けた課題の整理や調整を行うものとする。【人材育成課】
4	業務におけるスマートフォン・タブレット端末の活用について	採用：各種の端末利用のルールの整備や、GIS利活用に関する研究会の立ち上げについては、担当意見課も踏まえ、採用とする。	スマートフォンやタブレット端末の利用や現地調査アプリ（GIS）の活用で、業務効率の向上やオープンデータ化の推進についての事例はある。 ただし、業務におけるスマートフォン、タブレット端末の利用に当たっては、情報セキュリティ対策を含めた運用基準や利用場面等の整理を行う必要がある。 そこで、平成31年度中に、流山市ICT推進本部のもとに設置が想定されている「統合型GIS活用部会」を立ち上げ、上記の運用基準等の研究を進めて、対応を進めていくこととしたい。【情報政策・改革改善課】
5	PC作業環境改善（マルチモニタの導入）	採用：提案の参考資料にもあるとおり、一般的な研究において、マルチモニタの利用効果については明らかになっているが、本市業務におけるマルチモニタでの作業量や頻度等の業務フローを、まず各部署として整理することが先決である。 全庁的な導入については時期尚早であるが、本提案を採用とした上で、導入実験を行うこととする。	マルチモニタの導入の効果として、事務の効率化や正確化、問い合わせ対応の迅速化、印刷の削減の推進等が挙げられる事例はあるが、業務内容や職員の特性によるところもあると考えられる。 このため、各部署において、業務フローを整理した上で、検証や実験を行う必要があり、効果があると判断された場合は、部署毎で環境整備を進めることとしたい。【情報政策・改革改善課】
6	流山市ホームページ内「よくある質問」の整備	採用：提案内容が軽微、かつ対応が明確であることから、採用とする。（秘書広報課においてすでに対応済み）	（提案受領時点で対応済み）